



金子中だより

令和4年8月26日 第7号
入間市立金子中学校 校長 今泉大二郎



2学期が始まりました

3年ぶりに行動制限のない夏休みが終わりました。久しぶりに家族で旅行をし、心も体もリフレッシュした人も多いことと思います。良く思うのですが、家族や友達と旅行等に出かけ、楽しいひと時を過ごし帰路に着くとき、夢のような時間から一気に現実に戻されたような感覚に陥ります。楽しい時間（非日常）はあっという間に過ぎ、いつかは日常に戻ります。そして我々は、圧倒的に長い日常の中を生きています。日常を楽しく、有意義に過ごしていきましょう。

昨日から2学期が始まりました。2学期は、体育祭、合唱祭の2大行事を始め、それ以外にも多くの行事があります。体育祭や合唱祭ではクラスのまとまり、絆が結果を大きく左右します。私が担任をしていた頃、これらの行事に取り組む中で、必ずといっていいほどトラブルが発生しました。体育祭では「〇〇君が本気で走っていない」とか、合唱祭では「男子がふざけていてなかなか練習が始まらない」等です。今思えば、大したトラブルでもないのですが、生徒も教師も真剣にトラブルに向き合い、解決策を考えていったように思います。こういったことを乗り越え、クラスが絆を深めていったのだと思います。保護者の皆様、本校の体育祭は9月10日（土）、合唱祭は10月29日（土）です。ぜひ学校に足をお運びいただき、本番中に見せる生徒の喜びや悔しさ、真剣さなどの表情から、そこに至るまでの各クラスのドラマを想像していただければ幸いです。

行事と並行して、2学期は自分自身を見つめる時期でもあります。11月には全校で三者相談も予定されており、日々の学習面や生活面を振り返るとともに、3年生にとっては今後の進路選択・決定が控えています。行事に一生懸命になることは素晴らしいことですが、行事に流されることなく、日々の授業や活動を大切に、自分自身を常に冷静に見つめられる2学期にして欲しいと思います。学校で過ごす最も多くの時間は授業です。日々の授業の積み重ねが、自分の未来を変えていきます。

発表会&コンクール



7/21（木）、令和4年度入間市小中学校音楽会（部活動の部）が武蔵野音楽大学パッハザールで開催され、本校の吹奏楽部が出場しました。「ポルカ『観光列車』」（J.シュトラウスⅡ世）、「A列車で行こう」（B.ストレイホーン）の2曲を演奏し、会場から大喝采を浴びました。

また、8/4（木）には埼玉県吹奏楽コンクール西部地区大会（所沢市民文化センター）に出場し、「飛行の幻想」（R.シェルドン）を堂々と演奏しました。3年生にとっては最後の大会ということもあり、発表会とはまた違った緊張感が見られましたが、演奏後は達成

感や満足感が感じられました。見事に銀賞を獲得することができました。素晴らしい演奏をありがとうございました。

力を出し切りました

7月下旬から学校総合体育大会の県大会が各種目ごとに始まりました。本校からは市予選を勝ち抜いた女子バスケットボール部、男子卓球部（個人戦）、水泳が県大会進出を決め、1学期の終業式では、全校生徒の前で力強く決意表明をすることができました。

女子バスケットボール部は安定した力を発揮し、1回戦（行田・行田中）、2回戦（戸田・新曾中）、3回戦（日高・高萩中）と勝ち進み、ベスト4決めて志木・宗岡第二中とあたりました。接戦の末、残念ながら敗れてしまいましたが、最後まであきらめずによく健闘しました。試合後の

子どもたちの表情には、もちろん悔しさもありましたが力を出し切ったという達成感に満ち溢れていました。この経験を今後の学校生活や自らの生き方に活かしてほしいと思います。

水泳も自らの力を十分に発揮し、大健闘でした。卓球は体調不良のため、残念ながら棄権となりました。

大会に引率、応援にいらした保護者の皆様、お忙しい中、また酷暑の中、子どもたちのためにありがとうございました。



金子小サマースクールボランティア

7/28(木)、29(金)に金子小学校でサマースクールが開催され、本校から30名近い生徒がボランティアとしてお手伝いに伺いました。

小学生にとって身近な存在である近所の中学生のお兄さんやお姉さんがやさしく教えている姿は、とても微笑ましい光景でした。中学生にこのような機会を与えていただきました金子小学校の校長先生をはじめとした多くの先生方に心より感謝申し上げます。



前号でお知らせいたしましたが、夏休み中にアルミ缶をストックしていただけたでしょうか。9/10(土)の体育祭の日(予備日9/11(日))にPTAの役員の方々にアルミ缶回収をしていただきますので、体育祭当日の11:00までに第2グラウンドまでお持ちください。ご協力の程よろしくお願いいたします。

学校だよりの配布について

本校ではSDGs達成に向け、次号より学校だよりの紙での配布をやめ、リーバーでの配信といたします。引き続き紙での配布をご希望の方は、担任までお申し付けください。なお、リーバーで配信された学校だよりをSNS等に掲載することは絶対にしないでください。しばらく様子を見て、支障があるようでしたら、紙での配布に戻します。

地域の方々には引き続き紙での配布とさせていただきます。